

守りたいのは命、残したいのはきれいな水と空気

瀬戸川昔話7 「きつねのこうやく」 再話・絵：山田辰美
(その1)

これは藤枝の宿に伝わる昔のお話。
昔と言っても江戸時代のことだよ。
江戸時代は電車もなければ、自動車もなかった。この瀬戸川を渡る橋もなかったんだ。
東海道を行き来する旅人は、仕方ないので川越え人足に背負ってもらって川を越えていたそうだ。
瀬戸川の川べりに切り傷によく効く塗り薬が売られていたそうだ。
「狐の膏薬」と呼ばれていたその薬のお話、お話。

こんこん、こんこん、「こーんばんは、悪いけえが」
瀬戸川の土手の上にある川越え庄屋の玄関戸を誰かがたたいている。
「うるせーなー、こんな夜中に誰だい」川越え人足のリキは杉板の戸の節穴から、そおっとのぞくと、そこには鼻筋が通った美しい娘が、月明かりの中立っていた。

「何だ、今時分」
「川向こうにいるおっ母さんの様態が悪いんです。すいませんが、向こう岸に渡してくれませんか。」
お礼ははずみすから。」
切れ長の目の娘は手を合わせて頼んだ。
「よきた」(化け物でもなさそうだ。)
念のため懐に刃物を忍ばせてリキは身支度をした。
つづく



協賛者				
黒川医院		菅ヶ谷内科医院		
青島歯科医院	(株)エクノスワタナベ	岡崎歯科医院	小柳津久男事務所	(有)桑原モータース
佐野設計工房 一級建築事務所	服部歯科医院 音羽町診療所	(株)松浦不動産	(株)山田組	



瀬戸川フォーラム 参加団体

しずおか流域ネットワーク/志太自然ネットワーク
(社)藤枝青年会議所/(社)焼津青年会議所/藤枝市森林組合
瀬戸川 朝比奈川非出資漁業協同組合/静岡県島田土木事務所
(社)島田建設業協会青年部/大井川流域ネットワーク

瀬戸川フォーラムのHPもご覧ください。http://www.ryuikinet.gr.jp/setogawa/

瀬戸川通信 編集責任者 大井川流域ネットワーク 小田 稔彦
島田市中央町31-10 TEL 0547-36-0706

川のみらい・地域のみらいについて考える情報紙

瀬戸川通信 第7号

発行 瀬戸川フォーラム 平成14年 5月 30日



瀬戸川左岸 勝草橋上流の日切のお地藏さん

瀬戸川フォーラム 2001年度 活動報告

瀬戸川フォーラムでは1997年に本格的な活動を初めてから5年が経過しました。瀬戸川流域を一つの地域単位と考え、流域内で活動する様々な団体と各々の領域を越えて情報交換や協同での取り組みを行ってきました。今回の瀬戸川通信では2001年度の瀬戸川フォーラムの活動内容を振り返り、さらに瀬戸川の育んだ自然と

4月 元井戸クリーン作戦
地元長老と現地視察



瀬戸川
の
金吹橋の上流に普段はあまり訪れる人も少ない「元井戸」と地元で呼ばれる湧水池があります。東海道の街道

を潤す貴重な水源で、生活するためなくてはならないもので、当時から大切にされていたものと考えられます。少し前まではホテルも見られたこの場所を地域の古老達も懐かしげにながめていました。

5月 夢づくり21 (JC主催)
(藪田川ビオキッズ体験学習)



藪田川のカワバタモロコを守るうとエコアップやビオトープづくりを子どもたちと定期的に行なっています。

瀬戸川フォーラムの目的

1. 流域の自然の保全と文化の振興を図る。
2. 流域を中心に活動する市民の交流をすすめる、流域の望ましい姿を考える。
3. 子供たちの健全な成長にとって重要なふるさと自然や文化に触れる環境や機会を設ける。



瀬戸川 瀬戸谷中学校上流付近 桜堤 (4月)

6月 ホタル鑑賞会（元井戸と金比羅山下のホタル水路）



6月2日梅雨の晴れ間の少し蒸し暑い日でした。元井戸ではホタルを見つけることができなかつたためホタルの保全活動に積極的な金比羅山に出かけてホタルを見ることができました。近所の人たちがたくさん詰めかけていました。子どもたちにホタルの一生の話パネルを使い説明しました。

7月 瀬戸川フェスティバル（焼津市主催）
瀬戸川河川公園



瀬戸川フェスティバルは焼津市制50周年の記念事業と7月7日の「川の日」を記念して瀬戸川の下流域である焼津市駅北地先ふるさとの川区間の整備された緑地において盛大に実施されました。

瀬戸川フォーラムでは協力団体として事業プログラムの助言から参画し、焼津市の政策のPRや瀬戸川の自然について市民に知ってもらおうとともに河川の役割や川の魅力、自然の大切さを体験を通じて理解を深めてもらいたいとの思いにより共催をしました。

8月 せと川 里の樂校 あげんたい

せと川里の樂校実行委員会（がんまめファミリー、空耳子ども会、瀬戸川フォーラム）は「せと川里の樂校2001 河童の手紙」夏休み子どもキャンプを8月2日～5日までの4日間、藤枝市助宗、宮原で小学生56名、スタッフ20名、学生リーダー約30名、ボランティア10数名の総勢120名を集めて行われました。



11月 第4回 瀬戸川フォーラム 岡部町で開催



朝比奈川・川づくりの集い



岡部町 地元の朝市



大学生のお手伝いによるお昼のおでんづくり



竹取物語の集い（竹について考える）



せと川里の樂校2001交流会・秋の集い



ホタルの集い（ホタル関係団体集合）

H14.3月 21世紀の森づくり
（藤枝総合運動公園）第2回植樹祭

「知ってるかい、ぼくたちの森にサッカー場ができたんだ。タヌキもキツネもキジもみんなといっしょに楽しめるのを待ってるよ。」

遊び場のまわりに木がいっぱい、ぼくたちの森はみんなの森になるんだ。そのために、みんなの力が必要だ。勇気のある子どもたち集まれー。

